

# WIDE TREAD SPACER

# ワイドトレッド Spacer 取扱説明書

この度は、弊社製ワイドトレッドSpacerをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本製品をお取り付け、ご使用の前に、必ず本取扱説明書を充分にお読み頂き、正しくお取り付け、ご使用頂きます様をお願い申し上げます。

### 本書について

この取扱説明書には、ワイドトレッドSpacerを装着前、装着作業時、及び使用時の注意事項が記載されております。必ず充分にお読み頂き、正しくご使用下さい。また、本書は必要時にいつでもお読み頂けるように、本製品装着後も車内に大切に保管して下さい。なお、本書では下記に示す表示を用いております。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的、物的に損害が発生する可能性が想定される内容を示しております。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的に重傷又は死亡、物的に重大な損害が発生する可能性が想定される内容を示しております。

### 注意事項

- 装着作業前に、必ず構成部品欄にて部品内容をご確認下さい。
- 本製品装着作業に関わる関連部品の脱着、及び本製品の装着作業は、必ず専門知識、加工技術を持ち、工具類の揃った専門ショップで行なって下さい。
- 本製品以外の部品は絶対に使用しないで下さい。本書の構成部品欄以外の部品を使用した為に発生した不具合、事故、破損などの損害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。なお、指示無き部品に関しましては、必ず各自動車メーカー指定の純正部品をご使用下さい。
- 本製品の仕様は、改良の為に予告無く変更する場合がございますので予めご了承下さい。

### 警告

- 本製品装着の前には、必ずワイヤーブラシ等で車両側、ホイール側の取付面の土や砂、汚れ、錆等を充分に落として下さい。
- 本製品装着の際には、必ずトルクレンチを使用して確実に締め付けて下さい。【規定トルク=10 ~ 12 kg - m】
- 運転前、運転後には、必ず締め付け確認(必要に応じて増締め)を行なって下さい。
- 純正スタッドボルトの長さやSpacerの厚さとの関係により、純正スタッドボルトがSpacerの表面よりも突出する場合がございます。ほんの少しでも突出する場合は、ホイール側の取付面に「逃げ」が無いホイールは絶対に使用しないで下さい。

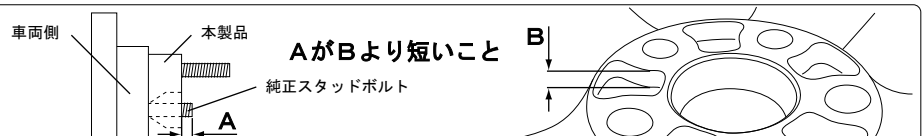
取付面に「逃げ」が無いホイール



取付面に「逃げ」があるホイール



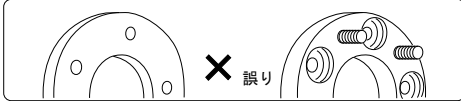
- 「逃げ」があるホイールでも、純正スタッドボルトのSpacer表面からの突出分を充分に逃がす深さが無い場合は、絶対に使用しないで下さい。また、ホイールにより「逃げ」の部分に刻印等が突出している物もございますので、そこに純正スタッドボルトが干渉しない事を充分にご確認下さい。



- 走行中に異常な音、振動、挙動等を感じた時は、速やかに安全な場所に停車し、車両側、Spacerの点検を行なって下さい。また、その際に異常が発見出来なかった場合でも、速やかに車両側の使用を中止し、専門ショップに点検、検査をご依頼下さい。
- ※点検、検査費用はお客様の負担でお願い申し上げます。
- タイヤ、ホイールに強い衝撃を受けた場合、Spacerに無理な力が掛かり、そのまま使用すると変形、破損等を起こして事故につながる恐れがございますので、そのような製品は絶対に使用しないで下さい。再使用される場合は、必ず弊社まで点検、検査をご依頼下さい。
- ※検査依頼の発送費用は、誠に申し訳ございませんがお客様の負担でお願い申し上げます。
- ※点検、検査には有償の場合がございますので、詳細は弊社までお問合せ下さい。
- Spacerの厚さやホイールのオフセット等の関係により、車両側に装着出来ない場合(タイヤ、ホイールがフェンダーより突出したり、タイヤハウスに干渉する等)が、ございますので、必ずその様な事が無き事を充分にご確認下さい。
- スチールホイールは取付面が平面でない為、ご使用になれません。
- 本製品は軸重が1,500 kgを超える車両にはご使用になれません。
- ご使用になるホイールナットが袋ナットの場合、締め付けの際にスタッドボルトが袋の奥に底突きし、完全に締め付けが出来ない場合がございますので、必ずその様な事が無き事を充分にご確認下さい。また、その場合は市販の貫通ナットをご使用下さい。
- 車両により、ブレーキローター表面にビス等が突出している場合がございます。その場合はビス等を取り外して支障が無い事を充分にご確認の上、支障が無い場合はビス等を取り外してからSpacerを装着して下さい。ビス等が突出したままの状態でのSpacerの装着は絶対にしないで下さい。
- 本製品はディスクブレーキ車専用設計されておりますので、ドラムブレーキ車にはご使用にならないで下さい。また、ディスクブレーキ車の場合でも車両側の取付面に凹凸がある場合はご使用にならないで下さい。
- テーパーナットを逆向きに取り付けしないで下さい。



- 本製品と車両側の取付面との間にSpacer等は絶対に入れないで下さい。

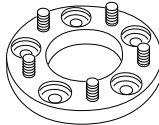


### 注意

- 本製品は競技専用部品です。一般公道では絶対にご使用にならないで下さい。また、クレーン、返品等には一切応じ兼ねますので予めご了承下さい。
- 装着作業時の不備、本書を守らなかった為の不具合等、または、本製品を改造したり改造車へ取り付けた場合の故障、破損等につきましては、弊社は一切保証致しませんので予めご了承下さい。
- 破損の原因となりますので、ホイール、Spacerの脱着には絶対にインパクトレンチ、クロスレンチを使用しないで下さい。また、装着には必ずトルクレンチを用いて対角線の順序で2~3回に分けて規定トルク【規定トルク=10 ~ 12 kg - m】で締め付けて下さい。
- スライドドア車に装着する場合、スライドドアがタイヤ、ホイールに干渉して開閉出来なくなる場合がありますので、タイヤ、ホイールのはみ出しにご注意下さい。

### 構成部品

- Spacer本体 x 2ヶ
- 材質: AL6061-T6鍛造成型 (Spacer部)
- スタッドボルトクロモリブテン鋼使用 (スタッドボルト部)



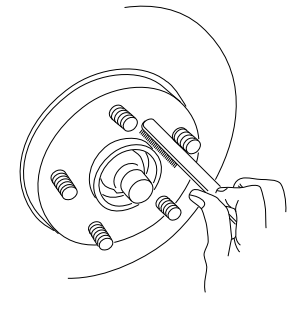
- ナット x (4H=) 8ヶ
- (5H=) 10ヶ
- (6H=) 12ヶ



### 取付方法

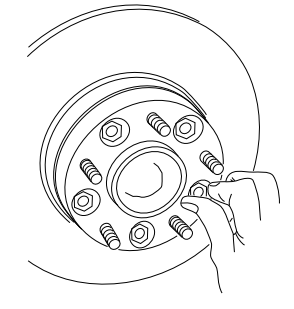
#### 【準備作業】

1. 車両をジャッキアップし、車両が確実に固定されて安全である事を確認し、ホイールを取り外して下さい。
2. 車両側、ホイール側の取付面をワイヤーブラシ、サンドペーパー等で充分に洗浄して下さい。  
※汚れ、錆等が残っているとプレートとの歪みやガタの原因になります。



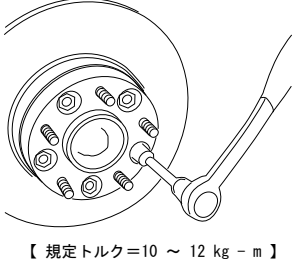
#### 【プレート装着】

3. プレートを合わせて付属ナットを手で均等に締め付けて下さい。  
※スタッドボルト折れ等の損傷防止の為、必ず手で締め付けて下さい。  
※プレートのテーパー部とナットのテーパー部を全て確実に合わせないとホイール脱落等の原因になりますので確実に行って下さい。



#### 【プレート固定】

4. プレートを回転させ位置を変えながらレンチ等で付属ナットを仮締めして下さい。
5. プレートを固定し(車両のブレーキを利用)トルクレンチを使用して、規定トルクで締め付けて下さい。  
※必ず対角線の順序で2~3回に分けて規定トルクで締め付けて下さい。  
※トルクレンチを使用しないと、緩みやスタッドボルト折れ等の損傷の原因になります。



【規定トルク=10 ~ 12 kg - m】

#### 【ホイール固定】

6. ホイールを合わせてホイールナットを手で均等に締め付けて下さい。  
※スタッドボルト折れ等の損傷防止の為、必ず手で締め付けて下さい。
7. ホイールを回転させ位置を変えながらレンチ等でホイールナットを仮締めして下さい。
8. 車両を降ろしトルクレンチを使用して、規定トルクで締め付けて下さい。  
※必ず対角線の順序で2~3回に分けて規定トルクで締め付けて下さい。  
※トルクレンチを使用しないと、緩みやスタッドボルト折れ等の損傷の原因になります。
9. 固定した後、車両を前後に動かし、再度規定トルクで締め付けて下さい。



【規定トルク=10 ~ 12 kg - m】